

技 第 3 3 4 号
令和3年9月24日

島根県建設産業団体連合会長 様

島根県土木部技術管理課長
(公印省略)

公共工事における大型土のうの適切な使用について (送付)

このことについて、別添のとおり通知しましたので、お知らせします。

土木部 技術管理課
土木設計基準グループ 林
TEL : 0852-22-5941
E-mail : sekisan-system@pref.shimane.lg.jp



技 第 3 3 4 号
令和3年9月24日

隠岐支庁関係各局長
農林水産部関係各課長
農林水産部地方機関の長
土木部関係各課長
土木部地方機関の長 } 様

土木部技術管理課長

公共工事における大型土のうの適切な使用について（通知）

大型土のうは、公共工事において幅広く使用されているところですが、工事発注時又は現場施工時における袋材の選定及び使用が、その製品規格（最大充填質量、耐久年数など）に適合していないなど、安全管理上、不適切と思われる事例が見受けられています。

については、製品規格を超えた使用による事故を未然に防止するため、その使用においては下記の点に留意していただき、適切に取り扱うようお願いします。

記

1 土のう袋の最大充填質量

(1) 大型土のうの製品規格を考慮し、適正な充填質量を決定すること。

※ 最大充填質量1 t 対応の大型土のうは、土木工事標準積算基準書における標準容量1 m³を適用した場合、充填質量が1.8～2.0 t（砂及び砂礫の場合）となり、袋材の製品規格を超過する。

(2) 標準容量1 m³を適用する場合は、耐候性大型土のう（最大充填質量2 t）等を使用するなど、充填質量を考慮した袋材の選定を行うこと。

※耐候性大型土のうとは、一般財団法人土木研究センターにより発行された「耐候性大型土のう積層工法の設計・施工マニュアル」の性能基準をすべて満たした製品をいう。

2 土のう袋の耐久年数

(1) 大型土のうの設置期間に応じて、耐候性大型土のう（耐久年数1年又は3年）等を選定するなど、耐久年数を考慮した袋材の選定するものとし、設置期間により、原則、下記のとおり使い分けること。

設置期間2ヶ月未満 → 1t用大型土のう

設置期間2ヶ月以上 → 耐候性大型土のう（耐候性1年）

設置期間1年を超え → 耐候性大型土のう（耐候性3年）

※袋材の耐久年数を超過して大型土のうを設置した場合、袋の劣化に伴う破損等により、充填材が流出し設置効果が得られなくなるなど、問題が発生する可能性がある。

3 耐候性大型土のうの安定性の確認

- (1) 耐候性大型土のう積層工法（土留め構造物、仮設護岸及び仮締切）の設計にあたっては、必要により「耐候性大型土のう積層工法の設計・施工マニュアル」を参考に想定される作用に対して要求性能を満足することを照査すること。

4 災害査定設計書への計上について

- (1) 公共土木施設災害査定設計書に用いる総合単価に掲載されている大型土のうは、最大充填質量1 t 対応の大型土のうであるため、設置場所、用途を十分確認のうえ、必要により耐候性大型土のう等により申請すること。

5 その他

本通知は、「職員ポータルライブラリ」に次の名称で登録します。

土木部-技術管理課-01-03-408【設計積算基準関連通知】公共工事における大型土のうの適切な使用について（通知）

土木部 技術管理課

土木設計基準グループ 林

TEL : 0852-22-5941

E-mail : sekisan-system@pref.shimane.lg.jp